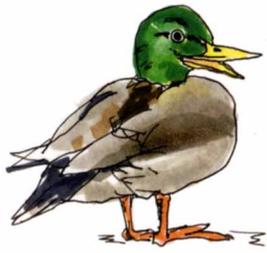




カモ

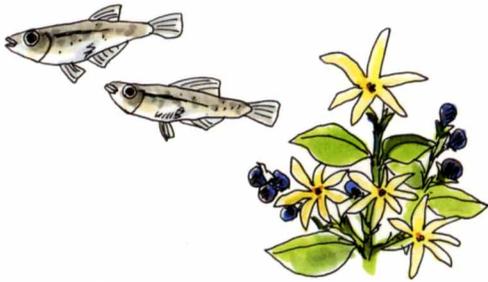


カモの羽の色は
オスとメスでなんで違うの？

1 オスとメスで
食べ物が違うから

2 つがいの相手を
みつけるため

3 タカなどの敵から
身をかくす方法が違うから



まちなかの冬鳥

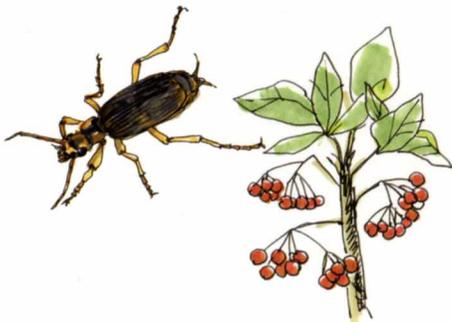


ツグミは冬のまちで
何を食べているのかな？

1 虫や幼虫、
植物の実

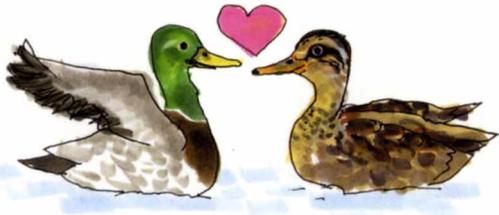
2 植物の根、
草や葉っぱ

3 小魚や
カエル



こたえ 2 つがいの相手を見つけるため

カモは、北の国で子育てをするんだ。そのころの羽の色は、オスもメスも同じなんだよ。オスの羽の色が変わるのは、冬の日本でつがいの相手を見つけるころなんだ。いろいろな種類のカモが、同じ場所で一緒に過ごすから、オスは同じ種類のメスと一緒にになりたいので、羽の色を変えるんだよ。



ぼくたちカモには、いろいろな種類の仲間がいるんだ。



topics

なんでカルガモのオスとメスは同じ色なの？

カルガモのオスとメスは、ほぼ同じ色をしています。それは、カモのなかでもカルガモだけは一年中日本にいるからです。いろいろな種類のカモが北の国へ帰った後に、つがい相手をさがすことができるので、オスは目立つ必要がありません。また、目立つことは敵に見つけられやすく、危険だからと言われていました。そんなカルガモのオスとメスを見分けるポイントは、尾羽の下のお尻の色です。オスは黒、メスは茶色をしています。カルガモを見かけたらチャレンジしてみてくださいね。



オス

メス



池や川などの水辺に近い、草むらやヤブで繁殖します。春には親子の行列が見られますよ。

こたえ 1 虫や幼虫、植物の実

ツグミは、木の落ち葉の下にいる虫やムカデのような小さな生きものや、木や草の実を食べているんだよ。熟れたカキの実も大好きなんだ。冬はエサをさがすのが大変だから、家の庭やまちの中に植えられた実のなる木にもやってくるよ。

冬の鳥は家の近くでもたくさん見られるから、探してみてくださいね。



topics

冬の鳥はどこからやって来るの？

カモの仲間やツグミ、ジョウビタキなどは、遠い北国（ロシア、アラスカ、モンゴル、中国など）から海を渡ってやってきます。また日本の山から、まちなかへやってくる鳥もいます。それは、アカゲラやアオジ、ルリビタキなどです。寒い冬の季節、公園や河原にはたくさんの鳥たちがやって来て、いろいろな野鳥に出会えるチャンスです。



幼虫



柿の実



ツグミは、図の黄色のロシア東部などで繁殖し、赤の地域で越冬します。矢印は日本にやって来る際の飛来ルートです。